

2012年12月4日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

三井物産の4プロジェクトで約14MWのCISパネル受注

山梨他の大規模太陽光発電所で、ソーラーフロンティア納入開始

【東京－2012年12月4日】－ソーラーフロンティア株式会社（社長：亀田繁明 本社：東京都港区台場2-3-2、以下「ソーラーフロンティア」）は、三井物産株式会社（社長：飯島 彰己、本社：東京都千代田区大手町1丁目2番1号、以下「三井物産」）などが日本各地で建設を進める計14.1メガワットの大規模太陽光発電所（メガソーラー）の設置に関して、計約92,000枚のCIS薄膜太陽電池モジュールを受注しましたのでお知らせいたします。今回CIS薄膜太陽電池モジュールの設置が予定されているメガソーラーは、山梨県甲斐市と韮崎市に計画されている「やまなしメガソーラー（仮称）（計10.3メガワット）」を始めとする合計4か所となります。

三井物産などは90億円の投資額で、2013年度中に全国10か所でメガソーラーを稼働させる予定であり、今回設置されるプロジェクトはその一部です。ソーラーフロンティアは、上記以外のメガソーラー案件についても現在三井物産などと交渉をすすめています。一部のプロジェクトでは既に11月上旬からパネル納入を開始しており、山梨県内の2つのプロジェクトへの納入も順次開始する予定です。ソーラーフロンティアは、今回のプロジェクトに選ばれた理由を、CIS薄膜太陽電池モジュールの実発電量の多さが評価されたためと考えています。

ソーラーフロンティアが宮崎県の国富工場で生産するCIS薄膜太陽電池モジュールは、業界に先駆けて出力20年保証を提供するなど、安定した品質と性能を誇る日本製です。また、影や高温に強いことなどから実発電量が多く、高い経済性を期待できることも特長です。ソーラーフロンティアは、これからもエネルギーの地産地消に貢献するとともに、再生可能エネルギーの活用を通じてクリーンで安全なエネルギーの供給に努めてまいります。

以上

◆山梨県のメガソーラー概要

名称（仮称）	やまなしメガソーラー（甲斐）	やまなしメガソーラー（韮崎）
所在地	甲斐市菖蒲沢 1700	韮崎市大草町下條西割 1411-84
敷地面積	約 130,000 m ²	約 110,000 m ²
総出力	約 5,085kWp	約 5,256kWp
運営開始予定	2013 年 8 月	2014 年 1 月
使用モジュール	ソーラーフロンティア製 CIS 薄膜太陽電池モジュール 約 33,000 枚	ソーラーフロンティア製 CIS 薄膜太陽電池モジュール 約 34,000 枚

【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社(5002, T)の100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。世界最大規模となる宮崎県の国富工場(年産能力900MW)は、2011 年2 月より一部ラインで商業生産を開始した後、同年7 月に全てのラインで商業生産を開始し、フル生産体制に移行しました。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売するCIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量(kW)あたりの実発電量(kWh)が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されています。また、黒一色のデザインが評価され、内閣総理大臣表彰「第2 回ものづくり日本大賞」で優秀賞(製品・技術開発部門)、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2007 年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しました。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 ブランド&コミュニケーション部 中島・八宮 TEL: 03-5531-5792